灼熱の勇者（1955）

THE MAGNIFICENT MATADOR

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 メキシコ／アメリカ
色彩 Color
時間 94分
初公開日 1957/02/18
公開情報 ＮＣＣ＝永昌

【解説】

己自身、闘牛士だったこともあるＢ・ベティカーが原案から手がけた、メキシコを舞台にした闘牛士の物語。初老のマタドール、サントス（クイン）はスペインからこの地に移住し、国民的英雄として闘牛界に揺るぎない地位を築いていたが、彼との対戦でデビューしようというレイの登場におののいて、雌雄を決すべき試合当日の明け方、祈るうち不吉な兆しをみて逃げ出してしまう。それを追う有閑婦人のカレン（オハラ）は、復縁を望む別れた夫を含めた仲間との旅行中だったが、彼を別荘に誘いかくまう。嫉妬した夫は、彼の行方をレイに洩らし、レイはカレンを訪ねるがサントスには会わずに去る。彼女への恋心が対決を放棄させたのかと疑われるが、事実はもっと込み入っていた。サントスが祈りの中で見た“死の予感”とは己のものではなくレイのことであった。実はレイこそ、サントスが２０年前、メキシコに巡業して恋した娘との間にできたひとつぶ種であり、娘はレイを産んで亡くなったのだった。英雄は息子の身を案じて姿をくらましたのだが、息子自身に励まされ、二人で晴れの舞台の土を踏む……。この宿命的展開は古めかしいが、ベティカーは、長い溶暗・溶明を的確に使い、闘う男の哀感を表現している。サントスがカレンと別荘を後にして赴く牧場で、再起をかけた牛との対決をする場面が上出来。

【クレジット】

監督	バッド・ベティカー	Budd Boetticher
製作	エドワード・Ｌ・アルパーソン	Edward L. Alperson
原案	バッド・ベティカー	Budd Boetticher
脚本	チャールズ・ラング	Charles Lang
撮影	ルシアン・バラード	Lucien Ballard
音楽	ラオール・クロウシャー	Raoul Kraushaar
出演	アンソニー・クイン	Anthony Quinn
	モーリン・オハラ	Maureen O'Hara
	リチャード・デニング	Richard Denning
	マヌエル・ロハス	Manuel Rojas
	トーマス・ゴメス	Thomas Gomez
	ローラ・オルブライト	Lola Albright
	アンソニー・カルーソ	Anthony Caruso

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.